



農委組織の体制整備と農地利用の最適化推進へ

平成29年度事業計画定める

県 農 業 会 議

県農業会議は3月15日開催の第2回理事会で平成29年度事業計画を決めた。

農業委員会組織の改革の趣旨を踏まえ、①農地中間管理機構と連携した農地の利用集積・集約化、②耕作放棄地の発生防止・解消、③新規参入の促進等、地域の実情に即した農地利用の最適化と担い手の育成・確保等に組織一丸となって取り組む。

重点事項は、①新たな農業委員会制度の下での組織活動体制の整備・強化、②農地利用の最適化に向けた「人・農地プラン」の推進、農地の利用集積・集約化と耕作放棄地の発生防止・解消対策、農地台帳の整備・公表等の取り組みの推進等、優良農地の確保と有効利用の促進、③認定農業者や新規就農者、農業法人や集落営農組織等、地域に根ざした担い手

発行所

一般社団法人 兵庫農農業会議
神戸市中央区下山手通4丁目15-3
兵庫農農業共済会館内

主な内容

- ◆ 県農業会議平成29年度事務局体制 …… 二
- ◆ 佐用町農委だよりが全国農業新聞特別賞を受賞 …… 二
- ◆ 県農政環境部人事異動 …… 三
- ◆ 20市町農委から農地転用の意見照会（農業会議） …… 四

の育成と経営支援対策の推進、④

農地中間管理機構関連2法等の普及推進及び農地制度対策、農畜産物の貿易自由化に伴う国内農業・農村対策等の農政対策の実施、⑤農政の普及推進及び農業・農村理解の促進等のための情報発信活動。

主な事業内容は次のとおり。

1 農業委員会活動体制の整備・強化対策の推進

新たな農業委員会制度に対応した組織活動体制の整備・強化のため、農業委員会業務の遂行に必要な農業委員・農地利用最適化推進委員の確保と円滑な業務実施体制の構築、農地利用の最適化に向けた組織活動の確立等

2 農地法等に規定された業務等の実施

農地法に基づく農業委員会からの意見聴取についての回答等、農地法等の規定による業務について、現地調査の実施等を通じた厳正な処理、農業委員会における農地法関係業務の適正な処理に協力

3 農業委員会に対する支援事業の実施

農業委員や農地利用最適化推進委員等に対する研修の実施、農地パトロール等を通じた農地利用状況調査や利用意向調査の適確実施の支援、農地台帳・地図の整備・活用支援、「農地等の利用の最適化の推進に関する指針」の策定及び実践のための助言・協力、農業者年金に関する事務と加入推進活動の実施支援、「ひょうご農業委員会女性ネットワーク」、「兵庫農農業委員会職員協議会」の活動支援等

4 優良農地の確保と効率利用促進対策事業の実施

研修会の開催等を通じ、人・農地プラン、農地中間管理機構と連携した担い手への農地の利用集

積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、優良農地の確保・効率利用のための土地利用調整活動等を推進。農地情報公開システムの円滑な運営を図り、法令に基づく農地に関する情報の整理及び提供等。農地の利活用の促進等のための相談活動の実施（農用地利用相談所）の設置

5 認定農業者・新規就農者等の担い手に対する支援事業の実施

「ひょうご就農支援センター」を設置し、新規就農関連情報の収集と就農希望者への提供、セミナー等の開催、先進的農業経営者のもとでのインターンシップ研修の実施、地域就農支援センターの取り組み支援。農業法人等による新規就農希望者向け雇用・研修の支援、「農の雇用事業」の普及や現地確認の実施、農業分野での若い女性の就業・定着支援等。

認定農業者や集落営農リーダー等を対象とする講座や研修会等の開催のほか、中小企業診断士や税理士等の専門家を派遣し、農業経営の法人化等についての指導・助言等を実施。地域農業再生協議会担当者会議等の開催。法人化志向農業者・集落営農組織への相談対応（農業法人指導センター）の設置。新たな農業ビジネスプランを企画・実践する取り組み支援、農業施設貸与制度の活用推進等

6 農業・農村の活性化のための普及推進活動等の実施

農地制度対策、都市農業振興対策、FTA・EPA等の国際交渉対策、農地利用最適化推進施策の改善に関する意見提出等、農業・農村振興のための意見公表や国民・県民の農業・農村理解を促進するための諸対策の実施

7 農業に関する情報の収集・提供活動の実施

広く農業・農政及び農業委員会関係の情報の収集に努め、機関紙「兵庫農政情報」、農業委員会組織全国紙「全国農業新聞」等により情報提供、調査活動の実施

8 農業経営者組織等の活動支援事業の実施

県稲作経営者会議、県農業法人協会、県集落営農組織ネットワーク協議会等の事務局を担当し、その運営に協力

県農業会議

平成29年度事務局体制

県農業会議の平成29年度の事務局体制と事務分担は次のとおり。

【事務局体制】

▽事務局局長・藤本英樹▽企画・農地担当参事・福島清孝▽担い手支援担当参事（ひょうご就農支援センター長）・武久正篤▽次長兼総務企画課長・山口靖▽次長兼担い手支援課長（ひょうご就農支援センター副センター長）・前田美嘉

◎総務企画課

課長・山口靖▽事務職員・寺一隆洋▽指導員・宮崎伸雄▽事務職員・村井麻弥▽同・橋本千恵

所管 Ⅱ 人事、事業計画・報告、予算・決算、会計、農業会議・ネットワーク機構補助金、定款・諸規程の整備、総会・理事会・担い手企画委員会・諸会議、農政活動、政策提案等、農業者年金、全国農業新聞会計、同兵庫県版及び近畿版（特集記事）編集、全国農業図書会計、兵庫農政情報発行、役職員のスケジュール管理、農委等公務災害共済、

関係機関との連絡調整、情報資料の管理、県稲作経営者会議、県農業法人協会

◎農地対策課

課長・藤本欣也▽主任・間嶋晋也▽指導員・村瀬全功▽事務職員・山本陽子▽同・新田明美

所管 Ⅱ 農地委員会、農業委員・農地利用最適化推進委員研修、女性農業委員研修、農業委員会職員研修、農業委員会活動強化、農地情報利用効率化、農地利用集積、遊休農地発生防止・活用、都市農業対策、調査活動、農地利用相談、全国農業新聞近畿版（特集記事除く）編集、県農業委員会職員協議会、ひょうご農業委員会女性ネットワーク

◎担い手支援課（就農支援センター）

課長・前田美嘉▽指導員・赤井康信▽同・小野義則▽同・山崎竜正▽事務職員・小林文子▽同・井澤琢磨▽同・石原果奈

所管 Ⅱ ひょうご担い手MBA 塾開設事業、農業経営力向上

支援事業、ひょうご農業経営レベルアップ事業、農業施設貸与事業、農業経営法人化支援、新規就農相談、農の雇用事業、就農希望者等セミナー・相談会、ひょうごの農トラリアル事業、新規就農コーディネート強化事業、集落営農支援（後継者育成塾開設事業、活性化塾開設事業、法人リーダー等養成講座、広域パートナー支援事業）、ひょうごで輝く女性農業者活躍促進事業、県集落営農組織ネットワーク

淳司▽村井浩子

担い手・企画委員会を開催

県農業会議

県農業会議は3月15日、第2回担い手・企画委員会を開き、委員15人が出席した。

担い手育成支援事業の推進と県農業・農村施策に関する意見の取りまとめに向けて、担い手育成・支援対策や農地中間管理事業の推進、農地や水利施設等の保全、農村の活性化対策等について協議した。

県農業会議職員異動（敬称略）

〈昇任〉

次長・山口靖

〈採用〉

企画・農地担当参事・福島清孝▽指導員・山崎竜正▽事務職員・井澤琢磨▽同・石原果奈

〈退職〉

山田憲一▽宇都宮知代▽藤原

農業委員会たよりコンクール
佐用町農業委員会が
全国農業新聞特別賞を受賞

全国農業会議所・全国農業新聞主催の第23回「農業委員会だより」全国コンクールで、佐用町農業委員会の「ちくさ川」が全国農業新聞特別賞を受賞した。

親しみやすい紙面構成、農業委員の執筆記事が多いことなどが評価された。

全国農業新聞・3月増部

全国農業新聞の普及について、3月に増部したのは次の2町。（ ）内は増加部数。

猪名川町（4）、福崎町（1）

農業者年金2月新規加入実績

兵庫県の農業者年金2月新規加入実績は次のとおり。

（農業者年金基金2月受付処理分）

猪名川町・朝来市・丹波市

各1人

県農政環境部人事異動

兵庫県はこのほど、4月1日発令の人事異動を発表した。

農業委員会業務に係りの深い主な異動(新任者)は次のとおり(敬称略)。

◎農林経済課長 岡誠▽副課長 三枝正人◎団体検査室長 吉田昌宏▽農協検査担当主幹 藤本保雄

☆農林水産局

☆農政環境部長 藤澤崇夫

◎農林水産局長 寺尾俊弘

◎農政企画局総務課長 小野雅弘▽総務調整担当主幹 藤原正崇▽経理契約班長 島田信次▽経理担当主幹 坂上茂保◎総合農政課長 萬谷信弘▽副課長 小坂高司▽農イノベーション班長 小田垣浩二▽研究調整担当主幹 武田浩◎楽農生活室長 堀川道信▽県民運動支援担当主幹 秋山美夏◎農業経営課長 近藤謙介▽担い手対策班長 嶋津悟▽農地集積担当主幹 河野健児◎農地調整室長 浅見透▽国有農地担当主幹 高島淳志

◎消費流通課長 守本真一▽認証食品担当主幹 秋月麻美▽食品安全担当主幹 上原和久

◎次長 飯田耕司▽次長兼企画調整・経営支援部長 片山喜久男▽農業大学校長 北

本暢男▽副校長 三原香奈子

▽淡路農業技術センター所長 國東大資▽副所長 多田和博▽畜産技術センター所長兼家畜部長 大川浩一

◎神戸農林振興事務所副所長 福井英夫▽農政振興課長 釜井善経◎阪神農林振興事務所副所長兼管理課長 余田政治▽副所長 澁谷幾夫▽所長補佐兼農村整備課長 谷垣和彦◎加古川農林水産振興事務所所長 茶谷達人▽副所長兼管理課長 田中朝文◎加東農林振興事務所副所長 岩本順造▽所長補佐兼森林課長 藤井利樹◎姫路農林水産振興事務所副所長兼管理課長 橋本青春◎光都農林振興事務所所長 芦田義則▽農政振興第2課長 岡田崇◎豊岡農林水産振興事務所副所長兼管理課長 中山友美▽農政振興課長 稲葉一明◎朝来農林振興事務所副所長兼管理課長 亀村直樹▽副所長 椿野健次▽所長補佐兼森林第1課長 前嶋昭◎丹波農林振興事務所副所長兼管理課長 大畑幸一▽農政振興課長 武田敏秀◎洲本農林水産振興事務所所長 小林孝司▽副所長 小野量就▽所長補佐兼水産課長 眞鍋厚

◎神戸農業改良普及センター所長補佐兼地域課長 戸田一也◎阪神農業改良普及センター所長 北本則子◎加古川農業改良普及センター所長補佐兼地域課長 池口直隆◎加西農業改良普及センター所長 藤澤満彦◎姫路農業改良普及センター所長 井上智◎光都農業改良普及センター所長 東浦実▽所長補佐兼地域課長 黒田由起▽経営課長 宇治伸弥◎龍野農業改良普及センター所長 西村雅也▽地域・経営課長 諏訪均◎新温泉農業改良普及センター地域・経営課長 松田喜彦◎朝来農業改良普及センター所長 鍋谷敏明▽地域・経営課長 永井秀樹◎丹波農業改良普及センター経営課長 石田和香子

◎神戸土地改良センター所長 奥田勝彦◎加古川流域土地改良事務所所長 石井龍太郎▽所長補佐 中谷毅▽所長補佐 花本康志◎光都土地改良センター所長 西村善隆◎豊岡土地改良センター所長 横田欣仁◎篠山土地改良事務所所長 木村省三▽所長補佐兼農村計画課長 松田吉弘◎洲本土地改良事務所所長 川口義人

☆兵庫みどり公社
◎企画経営部次長兼経営課長 川西千帆

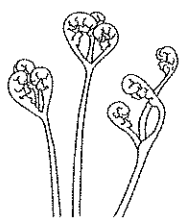
全国農業図書新刊紹介

【農業委員・推進委員活動マニュアル―農地利用の最適化を推進するために―】(28・25)、A4判・60頁、600円

【新たな農委会のかたち―地活(農地利用最適化活動)加速への態勢強化―】(28・34)、A5判・30頁、600円

【改訂6版 農業経営基盤強化促進法の解説】(28・52)、A5判・580頁、3600円

【改訂2版 農業経営基盤強化促進法一問一答集】(28・53)、A5判・297頁、2300円



20市町農業委員会から

農地転用の意見照会を受ける

県農業会議

県農業会議はこのほど、農地委員会における平成28年度の農地転用申請案件の処理状況を取りまとめた。

4条・5条関係の合計で、県知事及び20市町農業委員会から意見照会のあった68件27万1435平方メートルの転用案件について農地委員会で審議し、回答した。そのうち16件について、同委員による現地調査を実施した。

平成28年度 農地転用に関する審議件数(転用目的別)

転用目的	件数	面積(m ²)	面積割合(%)
住宅用地	2	11,428	4.2
店舗用地	13	33,529	12.4
工場用地	2	7,857	2.9
その他施設用地	5	25,397	9.4
駐車場・資材置場用地	22	76,710	28.3
太陽光発電設備用地	13	46,666	17.2
農地改良	9	55,948	20.6
農業用施設	1	8,262	3.0
植林	1	5,638	2.1
合計	68	271,435	100

て農業委員会が県知事に意見書を送付する際、あらかじめ県

農業委員会ネットワーク機構(県農業会議)の意見を聴かなければならないと規定され、30町以下の場合意見聴くことができるとされている。また、改正法の施行前に受理した30町超の転用案件は、県知事が農業会議に意見照会することとされている。

会員の入退会(敬称略)

加入・兵庫県酪農農業協同組合(代表理事組合長・丸尾建城)
退会・兵庫県酪農農業協同組合連合会(代表理事会長・塩見忠則)

県農業会議農地委員会結果

県農業会議は3月6日、第12回農地委員会を神戸市の農業共済会館で開いた。

一 議事

(1) 農地等の転用のための権利移動の許可について

農地法第5条に関する転用事案5件について審議し、加西市、福崎町、香美町の3件は現地調査のため回答を保留し、2件は許可相当として香美町・養父市農業委員長に

回答することに決定した。

二 協 議

(1) 当面の農政問題について

県農業会議の第2回通常総会開催計画、土地改良法等の一部を改正する法律案骨子、大雪による農業施設等の被害状況、平成31年10月からの消費税の軽減税率制度の導入について、事務局が報告した。

(別表) 第12回農地委員会・第5条関係処理状況

区分	農地区別処理件数					合計	処理面積(m ²)
	農振農用地	甲種	第1種	第2種	第3種		
第5条	1	0	1	2	1	5	27,817

農業会議日誌

3月1日～3月31日

- 1日 農業委員会区別研修会開催(加古川市)▽アグリビジネスメーカー2017出席(神戸市)
- 2日 野生動物保護管理運営協議会出席(神戸市)▽農業者年金市町巡回実施(三木市・小野市・加東市・宍粟市・たつの市)
- 3日 農業者年金市町巡回実施(上郡町・佐用町)
- 6日 第12回農地委員会開催(神戸市)▽正副会長会開催(同市)
- 7日 ひょうご農業MBA塾経営計画発表会・閉講式開催(神戸市)▽農業者年金市町巡回実施(西脇市・多可町)
- 8日 農業委員会地区別研修会開催(たつの市)
- 9日 全国農業会議所臨時総会出席(東京都)▽全国農業委員会都市農政対策協議会会長会議出席(同都)▽女性の農業委員会活動推進シンポジウム出席(同都)▽植物防疫推進表彰式出席(神戸市)
- 10日 農協青壮年部総会出席(神戸市)
- 13日 青少年担当普及員研修会出席(加西市)
- 14日 県開発審査会出席(神戸市)▽後継者育成推進委員会出席(同市)
- 15日 第2回理事会開催(神戸市)▽第2回担い手・企画委員会開催(同市)
- 16日 県農業法人協会役員会出席(神戸市)
- 17日 農業経営法人化支援専門家代表者会議開催(神戸市)▽農業経営力向上支援事業チーム会議開催(同市)▽県農業活性化協議会幹事会出席(同市)▽農林水産省との意見交換会出席(同市)
- 21日 農地現地調査実施(香美町)▽県奨励品種審査会幹事会出席(神戸市)▽県民農林漁業祭実行委員会総会出席(同市)
- 22日 県農業委員会職員協議会理事会出席(神戸市)▽農業次世代人材投資事業説明会出席(同市)
- 23日 農地現地調査実施(加西市・福崎町)▽全国農業新聞近畿版編集会議出席(奈良県)
- 24日 農業者年金委員研修会出席(豊岡市)▽集落営農ネットワーク協議会総会出席(神戸市)▽集落営農活性化研修会開催(同市)
- 27日 兵庫みどり公社社員総会出席(神戸市)
- 28日 県環境審議会鳥獣部会出席(神戸市)